

## 「香川県県有公共施設等総合管理計画」に基づく令和 4 年度の実績について

### 1. 「香川県県有公共施設等総合管理計画」における施設管理等の方針

「香川県県有公共施設等総合管理計画」（平成 28 年 3 月策定）（以下「総合管理計画」という）において、本県が目指すべき施設管理等のあり方として、①効率的な維持管理や更新等の実施、②安全で安心できる公共施設等の維持、③取組体制の整備等の 3 つの柱を掲げるとともに、これらを各施設類型<sup>※1</sup>において実行に移すため、8 つの基本的な取組方針を定めています。

#### 各施設類型において目指すべき施設管理等のあり方

##### 1. 効率的な維持管理や更新等の実施

###### (1) 長寿命化による LCC<sup>※2</sup>の縮減や平準化

現在、施設類型ごとに実施している長寿命化の取組みについて、厳しい財政状況等を踏まえながら、長寿命化計画に基づき、LCCの縮減や平準化を図る。

###### (2) 維持管理や運営等に係る効率的な手法の活用

PPP等の活用を検討し、様々な角度から施設の維持管理や運営等の効率化を図る。

###### (3) 保有総量の適正化

社会情勢や利用需要の変化等を踏まえながら、施設の統廃合や集約化、複合化、転用等の手法について積極的に調査・検討を行うほか、用途廃止後の施設の処分を速やかに行うなど、保有総量の適正化に努める。

##### 2. 安全で安心できる公共施設等の維持

###### (1) 適切な点検・診断の実施

点検者の技術力の確保や点検・診断項目のマニュアル化、結果のデータベース化等を推進する。

###### (2) 危険性が認められた施設への対応

危険箇所発生時の復旧体制・連絡体制を充実させる。

施設廃止時には、除却や立入防止対策等の必要な措置を講じる。

###### (3) 耐震化の推進

「香川県国土強靱化地域計画」や『「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画』等に位置づけられた耐震化方針に基づき施設の耐震化を推進する。

###### (4) ユニバーサルデザインの推進

ユニバーサルデザインを推進し、多様な人々が利用しやすい施設を目指す。

##### 3. 取組体制の整備等<sup>※3</sup>

###### (1) 職員の意識や技術力の向上

職員を対象とした講演会等の開催や国等が主催する研修会への職員の参加を促進することなどを通じて職員の意識や技術力の向上を図る。

※1 県有建物、道路施設、下水道施設等、施設の種類のこと

※2 施設の建設費、運営費、維持管理費、取壊し処分費等、施設の生涯に必要となる経費（ライフサイクルコスト）のこと

※3 その他県全体で取り組む事項として、「取組体制の整備」、「国や市町との積極的な連携」及び「SDGsとの関係」がある

## 2. 令和4年度の実績

総合管理計画には、建物5類型、インフラ9類型の計14施設類型ごとに、8つの基本的な取組方針に基づく具体的な取組内容を記載していますが、令和4年度においては、概ね事前に設定した取組内容どおり進められている結果となっています。

なお、令和4年度に実施した取組のうち、主要なものについては、次のとおりとなっています。

### (1) 長寿命化によるLCCの縮減や平準化

○策定済みの長寿命化計画に基づき、長寿命化工事や点検、修繕等を実施（県有建物、道路施設、河川管理施設、港湾施設、都市公園等）。

### (2) 維持管理や運営等に係る効率的な手法の活用

○県有建物や公園、駐車場等において、指定管理者制度を導入し、運営（県有建物、都市公園、港湾施設等）。

○新築・改修等の施設にLED照明を導入（警察施設、県立学校）。

○点検・確認においてドローンを導入して実施（河川管理施設）。

### (3) 保有総量の適正化

○国（四国財務局）、県、市町で構成する「香川県国公有財産最適利用連絡協議会」を活用し、各団体が保有する財産の情報共有を実施（県有建物）。

○施設状況を確認し、陸閘18施設を廃止（海岸保全施設）。

### (4) 適切な点検・診断の実施

○適切な点検・診断を実施し、その結果等をデータベース化（河川管理施設、海岸保全施設、交通安全施設等）。

### (5) 危険性が認められた施設への対応

○安全点検の結果、危険性が高く、早急な対応が必要なブロック壁を撤去し、老朽化により閉鎖していた待機宿舎等の解体を実施（警察施設）。

○災害や事故等による危険箇所発生時、立ち入り禁止措置を取るとともに、早急な復旧を実施（道路施設、河川管理施設、都市公園、その他公園）。

### (6) 耐震化の推進

○耐震対策が必要な橋梁のうち、対策が急がれる緊急輸送道路にある橋梁1橋の対策工事を実施（道路施設）。

○耐震対策が必要な河川管理施設のうち、10河川で対策工事を実施（河川管理施設）。

○耐震対策が必要な海岸保全施設のうち、対策が急がれる11海岸で対策工事を実施（海岸保全施設）。

○軽量のLED灯器の設置により、施設の耐震化向上を図った（交通安全施設）。

### **(7) ユニバーサルデザイン化の推進**

○トイレの洋式化改修を実施(県有建物、県立学校、都市公園、その他公園等)。

### **(8) 職員の意識や技術力の向上**

- 砂防関係事業者会議に際し、砂防関係施設定期点検要領等について説明を行い、職員の施設点検に関する意識と技術の向上を図った(砂防設備・地すべり防止施設・急傾斜地崩壊防止施設)。
- 国や関係団体が主催する研修等に参加し、専門知識の習得を図った(道路施設、河川管理施設、海岸保全施設等)。
- 建築基準法第12条の法定点検に係る講習会を開催し、職員の施設点検に関する意識と技術の向上を図った(県有建物)。

## **3. 長寿命化計画の策定状況**

総合管理計画では、各施設類型において、長寿命化や保有総量の適正化等の8項目の方針を定め、具体的な取組みを進めていますが、各取組みの中で、「長寿命化によるLCCの縮減や平準化」は、施設を長寿命化(更新周期を延伸)することにより、施設のLCCの大部分を占める更新コスト(建設費)を中長期的に削減するものであり、今後増大すると予想される更新・修繕費の抑制対策として大きな効果が期待されます。

昨年度、国の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の趣旨を踏まえ、総合管理計画について見直しました。

今後は、長寿命化計画に基づいた取組みの進捗状況について、年度ごとに管理し、PDCA(計画・実行・評価・改善)サイクルを活用することにより、その成果を検討したうえで、継続的に計画のフォローアップを行うとともに、社会情勢や財政状況等も踏まえ計画の内容の見直しを行うことにより、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することとします。

香川県が策定している長寿命化計画一覧

施設類型名	計画名	対象施設	策定年度
県有建物	香川県県有建物長寿命化指針	県有建物	平成24年度 (令和3年度改訂)
県営住宅	香川県営住宅長寿命化計画	県営住宅	平成22年度 (令和2年度改正)
県立学校	香川県立学校施設長寿命化計画	県立学校	令和2年度
道路施設	香川県橋梁長寿命化修繕計画	橋梁	平成21年度 (令和4年度更新)
	香川県トンネル維持管理計画	トンネル	平成28年度 (令和4年度更新)
	香川県大型道路施設維持管理計画	門型標識、シェッド、大型カルバート	平成30年度 (令和4年度更新)
	横断歩道橋長寿命化修繕計画	横断歩道橋	令和元年度 (令和4年度更新)
河川管理施設	香川県河川管理施設長寿命化計画	河川管理施設	平成26年度
	香川県ダム管理施設長寿命化計画	ダム管理施設	平成25年度
海岸保全施設	(各地区名)長寿命化計画	海岸保全施設(水国海岸)	平成30年度
	(各地区名)長寿命化計画	海岸保全施設(港湾海岸)	平成27年度～ 令和2年度
	香川県海岸保全施設長寿命化計画	海岸保全施設(農地海岸)	平成30年度
砂防設備・地すべり防止施設・急傾斜地崩壊防止施設	香川県砂防関係施設長寿命化計画	砂防設備・地すべり防止施設(河川)・急傾斜地崩壊防止施設	平成29年度
	香川県地すべり施設長寿命化計画	地すべり防止施設(農水)	平成28年度
港湾施設	(各施設名)維持管理計画	係留施設、防波堤	平成22年度～ 平成24年度
都市公園	香川県公園施設長寿命化計画	公園施設(さぬき空港公園、香東川公園、土器川公園)	平成23年度 (令和2年度更新)
	香川県都市公園施設長寿命化計画	公園施設(栗林公園、琴弾公園、琴林公園、琴平公園、桃陵公園、亀鶴公園、瀬戸大橋記念公園、坂出緩衝緑地)	平成27年度～ 平成29年度
	香川県都市公園内スポーツ施設等長寿命化計画	公園施設(総合運動公園、丸亀競技場)	平成27年度
下水道施設	香川県下水道ストックマネジメント計画	浄化センター及びポンプ場(土木、建築、機械設備、電気設備)、管路施設	平成29年度 (令和4年度更新)
土地改良施設	財田川防災ダム長寿命化計画	防災ダム	令和2年度